



平成 23 年 12 月 14 日

各 位

会 社 名 大王製紙株式会社
代表者名 取締役社長 佐光 正義
コード番号 3880 東証第一部
問合せ先 常務取締役 阿達 敏洋
TEL. 03-3271-1442

平成 24 年 3 月期第 2 四半期報告書及び過年度訂正有価証券報告書等の提出並びに平成 24 年 3 月期第 2 四半期決算短信の公表及び過年度決算短信の訂正の公表に関するお知らせ

平成 23 年 10 月 28 日付「特別調査委員会からの報告を踏まえた当社の対応について」（以下、10 月 28 日付プレスリリースという。）にて公表いたしましたとおり、当社では、連結子会社 7 社による元会長への貸付が平成 24 年 3 月期第 2 四半期決算に与える影響を精査するとともに、既に提出しております過年度有価証券報告書並びに四半期報告書及び決算短信の訂正につき、検討を継続しておりましたが、今般、当該検討が終了しました。

すでに提出しております平成 23 年 12 月 12 日付「監査法人による過年度決算調査の過程において指摘された事項に基づく過年度有価証券報告書、決算短信等の訂正に関するお知らせ」（以下、12 月 12 日付プレスリリースという。）にて公表いたしました内容とともに、本日、平成 24 年 3 月期第 2 四半期報告書及び過去の決算期に関する訂正有価証券報告書等を関東財務局に提出いたしましたことをお知らせいたしますとともに、その検討及び訂正の概要をご報告いたします。

なお、12 月 12 日付プレスリリースにてお知らせした過年度の決算内容は、上記元会長への貸付に係る決算内容の修正等の結果、変更が生じております。

また、10 月 28 日付プレスリリースにて検討の開始をお知らせしました再発防止策につきましては、本日付「元会長への貸付金問題に対する再発防止策に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、本日提出いたしました過年度訂正有価証券報告書等、並びに平成 24 年 3 月期第 1 四半期の訂正四半期報告書の提出に伴い、過年度決算短信等、並びに平成 24 年 3 月期第 1 四半期決算短信についても同様の訂正を行い、速やかに公表する予定です。

株主・投資家及び市場関係者の皆様には、ご心配とご迷惑をおかけいたしますことを深くお詫び申し上げます。

記

1. 連結子会社 7 社の元会長に対する貸付に関する事項について

(1) 元会長への貸付金の回収状況について

当社は、元会長に対して貸付金の弁済を求めてまいりましたところ、本年 12 月 6 日、連結子会社 7 社と元会長との間で、連結子会社 7 社の元会長に対する貸付金債権を担保するため、当社が預かっておりました元会長の所有する関係会社 11 社の株式について譲渡担保権設定契約を締結いたしました。当該譲渡担保権設定契約上、元会長に対する貸付金債権の弁済期日は平成 24 年 3 月 31 日とされておりますが、同日までに元会長から弁済されない場合は、譲渡担保権を行使することにより回収を図ります。譲渡担保権の対象となっている株式については、当社と利害関係のない会計の専門家である㈱KPMG FAS に評価を依頼いたしました。当該評価結果を踏まえ、当社は譲渡担保権の対象となっている株式について、その価値を 1,456 百万円と判断し、仮に元会長からの弁済がなされない場合でも、譲渡担保権の行使により、同額を回収することができると見込んでおります。

なお、当社は、元顧問からも関係会社 30 社の株式を預かっておりましたが、元顧問の所有する株式について譲渡担保権を設定することについては元顧問と合意できませんでしたので、元顧問の所有する株式については返還しております。

(2)業績への影響

①元会長の辞任に伴う連結子会社の範囲の変更の有無について

10月28日付プレスリリースにてお知らせしましたとおり、当社の連結子会社には、元顧問、元会長及びその親族、並びにそのファミリー企業がその発行済株式の過半数を有しているものが多く存在します。そこで、当社は、元会長の辞任等に伴い、連結子会社の範囲の変更が必要かどうかについて検討いたしました。

その結果、平成24年3月期第2四半期については、元会長が平成23年9月16日に辞任したものの、平成24年3月期第1四半期以降、連結子会社との関係において連結に影響を与え得る資本関係の変動その他の事情はなく、従来の連結37社が連結子会社であることに変更はないと判断いたしました。また、元顧問についても平成23年10月28日まで在籍しており、財務諸表等規則に定める緊密な者及び同意している者に該当すると認められますので、連結範囲の変更への影響はありません。

なお、平成23年4月に連結子会社が元会長らのファミリー企業の株式を購入したことによる、当該ファミリー企業の連結子会社又は関連会社該当性につきましては、検討の結果、当社は当該ファミリー企業の財務又は事業の方針の決定を支配しておらず、当社の子会社に該当しないと判断いたしましたので、連結の範囲にも含まれないと判断いたしました。

したがって、平成24年3月期の第1四半期及び第2四半期の連結子会社の範囲は、平成23年3月期末から変更ありません。

平成24年3月期第3四半期以降につきましては、連結範囲の変更の可能性もありますが、そのような変更が生じる場合は、適切に開示等の対応を進めてまいります。

今後の元顧問らとの関係では、現在、連結子会社の株式の買い取りを含む当社関係会社の資本関係の整理に向けた交渉をしており、連結子会社の株主の議決権の行使について、元顧問らの株主が従来と同じく当社と

共同して議決権を行使することについても合意を得るべく、既に元顧問らと交渉を開始しておりますので、その成果が得られる場合には、連結子会社の範囲は変わりません。

②元会長に対する貸付に係る貸倒引当金の計上について

10月28日付プレスリリースにおいては、連結子会社の元会長に対する貸付残高について、当社の認識にしたがって5,930百万円としたうえで、連結子会社が元会長から購入した株式の評価によっては変動する可能性がある旨をお知らせしました。当社では、この点について弁護士の意見も踏まえて検討しましたが、当該株式の購入は法的に有効に行われており、また、購入した株式についての㈱KPMG FASによる評価結果を踏まえ当社で判断した価値によっても、元会長からの購入額は妥当であることが確認されました。そのため、元会長から購入した株式の評価額によって貸付残高が変動することはなく、元会長に対する貸付残高は、本年9月末日現在で5,930百万円となります。

当社が、元会長の弁済能力について元会長に照会しましたところ、元会長からは、上記の譲渡担保権の対象となっている株式以外には、弁済のための資力はないとの回答が得られました。回収の努力は今後も続けるものの、回収可能性が不確実であるため、元会長の弁済可能額は、上記の譲渡担保権の設定を受けた株式の評価額に限られると判断し、平成24年3月期第2四半期末において、同第2四半期末現在の貸付金残高5,930百万円から、譲渡担保権の設定を受けた株式の評価額1,456百万円を除いた4,474百万円について貸倒引当金として計上しました。

また、平成22年5月12日に行われた元会長に対する最初の貸付け以降の各決算期における貸倒引当金の計上の要否につきましては、平成24年3月期第1四半期を除き、各四半期後に元会長からなされた現金及び株式売却代金による弁済、並びに上記の譲渡担保権の設定された株式の評価額から認められる元会長の弁済可能額が、各四半期末における元会長の貸付

残高を上回っておりますので、これらの各四半期においては元会長に対する貸付金について貸倒引当金は計上いたしません。ただし、平成 24 年 3 月期第 1 四半期末においては、元会長に対する貸付残高が元会長の弁済可能額を上回ると認められたため、その差額である 1,331 百万円の貸倒引当金を計上することといたしました。

以上の貸倒引当金計上の結果、平成 24 年 3 月期第 1 四半期では 214 百万円の当期純利益が減少し、第 2 四半期では 1,011 百万円の当期純利益が減少する影響が生じております。

③関連当事者との取引にかかる記載の訂正（元会長へのエリエール商工を介した迂回融資）

平成 23 年 3 月期の有価証券報告書において、関連当事者との取引として記載しました当社連結子会社のエリエール商工に対する 2,250 百万円の貸付につきましては、特別調査委員会の調査結果のとおり、同社に貸し付けられた直後にその全額が元会長個人の預金口座に振り込まれており、実質的には元会長への貸付であったことが確認されました。そのため、平成 23 年 3 月期の有価証券報告書の関連当事者との取引についての記載を訂正し、エリエール商工に対する貸付については、実質的に元会長への貸付である旨を注記いたしました。

なお、今後、関連当事者取引は重要な取引であると考え、決算短信にも記載いたします。

2. その他の修正

(1) 関連当事者取引（エリエールリゾートゴルフクラブ、エリエール商工、大王商工の口銭取引）の訂正及び追記

当社において、過年度決算における関連当事者取引について調査してまいりましたところ、平成 21 年 3 月期以降の有価証券報告書における関連当事者であるエリエールリゾートゴルフクラブ、エリエール商工及び大王商工

(以下、「本件3関連当事者」という。)と当社連結子会社間の取引につき、有価証券報告書に記載している取引金額は、調査の結果確認した取引額及び口銭額と乖離していることが判明しました。

従来、関連当事者との取引としましては、当社の連結子会社間の取引に本件3関連当事者が代理店等として関与して口銭を得る取引がありますが、かかる取引における口銭額につきましては、エリエールリゾーツゴルフクラブの仕入高及び売上高から推計した口銭率であり、また一般的に妥当とみなされる0.5%の口銭率を一律に適用して算出した概算額を、本件3関連当事者との取引額として、平成21年3月期以降の有価証券報告書において開示してきました(なお、平成21年3月期においては、エリエール商工及び大王商工の概算の口銭額が、開示基準である10百万円を大きく超える金額でなかったことから、開示しておりません。)

今般、過年度の財務諸表について再検証する過程で、本件3関連当事者を含む関連当事者との取引については確認した実額を記載するべきと判断し、平成22年3月期のエリエール商工及び大王商工に関する口銭額も再検討したところ、10百万円を大きく超えることが確認されましたので、両社との取引についても追記する訂正を行っております。

また、既に記載済みであった平成19年3月期、平成20年3月期の当社とエリエール商工との原材料仕入取引の取引額についても、平成21年3月期以降の記載内容に合わせるため、正味の仕入額と口銭額に区分して記載しました(エリエール商工は、平成20年2月20日にエリエール総業に社名変更しました。)

(2) 関連当事者取引の追記

上記(1)と同様に、関連当事者との取引を精査したところ、以下の新たな事実が判明しました。

すなわち、当社の連結子会社である東京紙パルプインターナショナルは、平成20年から平成22年の間、輸入代理店として、大王商工を通じて関連

当事者であるエリエールパッケージング印刷との間で原材料の輸入取引を行っていましたが、平成21年3月期から平成23年3月期までの有価証券報告書には、この取引についての記載が漏れていることが判明しました。そのため、対象期間における有価証券報告書について、当該取引を大王商工との取引として追記する訂正を行いました。

また、当社が関連当事者であるエリエールフーズに対して行っていた債務の保証についても、平成20年3月期から平成22年3月期までの有価証券報告書に記載が漏れておりましたので、当該取引を追記する訂正を行いました。

以 上

<参考資料>

- ・過年度決算内容の訂正に伴う財務諸表への影響額 … 別紙1-1～1-4

別紙1-1～1-3については、平成23年12月12日に開示した過年度財務諸表への影響額に、本日開示した内容を加えて金額を見直したものです。

別紙1-4については、本日開示した元会長に対する貸付に係る貸倒引当金の計上による影響額を表にまとめたものです。

- ・関連当事者との取引の訂正 … 別紙2-1～2-8

別紙2-1～2-8については、本日開示した関連当事者取引の訂正及び追記内容を開示様式にまとめ、訂正及び追記箇所を下線を付して示したものです。

(単位：百万円)

期	項目	連結			個別		
		訂正前	訂正額	訂正後	訂正前	訂正額	訂正後
第96期 平成19年3月期 中間期	売上高	201,297	-	201,297	161,066	-	161,066
	営業利益	11,579	231	11,810	5,060	-	5,060
	経常利益	8,521	231	8,752	4,025	-	4,025
	当期純利益	2,582	△634	1,948	2,103	67	2,171
	総資産	664,293	△5,320	658,973	445,860	6,444	452,304
	純資産	134,108	△6,120	127,988	140,364	△19,142	121,222
第96期 平成19年3月期	売上高	414,164	-	414,164	330,520	-	330,520
	営業利益	25,466	521	25,987	10,264	-	10,264
	経常利益	19,228	521	19,750	7,901	-	7,901
	当期純利益	10,625	△360	10,265	5,253	1,082	6,335
	総資産	688,940	△5,279	683,661	464,977	△6,868	458,108
	純資産	142,944	△5,847	137,096	141,636	△18,128	123,508
第97期 平成20年3月期 中間期	売上高	214,820	-	214,820	169,169	-	169,169
	営業利益	10,973	264	11,238	4,016	-	4,016
	経常利益	7,339	264	7,604	1,802	-	1,802
	当期純利益	3,394	△715	2,679	392	△1,445	△1,052
	総資産	715,313	△5,950	709,362	554,489	△7,583	546,906
	純資産	141,272	△6,562	134,709	140,918	△19,573	121,345
第97期 平成20年3月期	売上高	455,804	-	455,804	364,969	-	364,969
	営業利益	21,809	532	22,341	10,198	-	10,198
	経常利益	14,509	532	15,042	5,592	-	5,592
	当期純利益	4,729	558	5,287	2,383	△1,900	482
	総資産	703,827	△4,638	699,188	544,986	△7,596	537,389
	純資産	138,917	△5,289	133,627	139,065	△20,028	119,036
第98期 平成21年3月期 第1四半期	売上高	116,842	-	116,842			
	営業利益	4,093	78	4,171			
	経常利益	2,980	78	3,058			
	当期純利益	716	△21	695			
	総資産	713,788	△4,560	709,228			
	純資産	138,291	△5,310	132,981			
第98期 平成21年3月期 第2四半期	売上高	236,204	-	236,204			
	営業利益	8,841	154	8,996			
	経常利益	5,918	175	6,094			
	当期純利益	1,614	112	1,726			
	総資産	717,464	△4,407	713,057			
	純資産	138,916	△5,177	133,739			
第98期 平成21年3月期 第3四半期	売上高	355,179	-	355,179			
	営業利益	13,966	232	14,198			
	経常利益	9,060	253	9,314			
	当期純利益	2,192	197	2,390			
	総資産	735,240	△4,301	730,938			
	純資産	136,683	△5,091	131,592			

(単位：百万円)

期	項目	連結			個別		
		訂正前	訂正額	訂正後	訂正前	訂正額	訂正後
第98期 平成21年3月期	売上高	465,804	-	465,804	390,692	-	390,692
	営業利益	18,299	309	18,608	8,620	-	8,620
	経常利益	10,869	330	11,199	3,781	-	3,781
	当期純利益	118	253	371	△777	△140	△918
	総資産	710,191	△4,188	706,003	543,667	△6,497	537,169
	純資産	131,596	△5,035	126,561	133,344	△20,168	113,175
第99期 平成22年3月期 第1四半期	売上高	104,627	-	104,627			
	営業利益	5,239	97	5,336			
	経常利益	3,493	97	3,590			
	当期純利益	871	101	972			
	総資産	720,221	△4,063	716,158			
	純資産	135,134	△4,933	130,200			
第99期 平成22年3月期 第2四半期	売上高	209,344	-	209,344			
	営業利益	11,213	194	11,408			
	経常利益	6,941	196	7,137			
	当期純利益	1,507	200	1,707			
	総資産	715,090	△3,936	711,154			
	純資産	135,439	△4,835	130,604			
第99期 平成22年3月期 第3四半期	売上高	318,818	-	318,818			
	営業利益	17,796	292	18,088			
	経常利益	10,933	293	11,227			
	当期純利益	2,235	297	2,533			
	総資産	725,079	△3,810	721,269			
	純資産	135,876	△4,737	131,138			
第99期 平成22年3月期	売上高	423,105	-	423,105	356,629	-	356,629
	営業利益	22,776	389	23,165	9,291	-	9,291
	経常利益	13,858	390	14,248	2,853	-	2,853
	当期純利益	1,554	976	2,530	89	763	853
	総資産	707,053	△3,102	703,950	546,271	△5,994	540,277
	純資産	137,149	△4,059	133,089	132,825	△19,405	113,419
第100期 平成23年3月期 第1四半期	売上高	96,638	-	96,638			
	営業利益	3,589	50	3,640			
	経常利益	1,672	50	1,722			
	当期純利益	△107	50	△56			
	総資産	694,706	△3,023	691,683			
	純資産	136,324	△4,008	132,316			
第100期 平成23年3月期 第2四半期	売上高	199,491	-	199,491			
	営業利益	7,381	100	7,481			
	経常利益	3,406	100	3,507			
	当期純利益	△4,561	100	△4,460			
	総資産	686,192	△2,944	683,247			
	純資産	135,004	△3,958	131,045			

(単位：百万円)

期	項目	連結			個別		
		訂正前	訂正額	訂正後	訂正前	訂正額	訂正後
第100期 平成23年3月期 第3四半期	売上高	305,368	-	305,368			
	営業利益	9,372	151	9,524			
	経常利益	3,557	151	3,708			
	当期純利益	△3,249	479	△2,769			
	総資産	700,315	△2,536	697,779			
	純資産	133,644	△3,579	130,064			
第100期 平成23年3月期	売上高	410,159	-	410,159	346,250	-	346,250
	営業利益	13,227	149	13,377	2,574	-	2,574
	経常利益	5,515	149	5,665	△3,078	-	△3,078
	当期純利益	△8,084	△10,037	△18,121	△12,224	△7,279	△19,504
	総資産	684,518	△11,732	672,786	527,839	△11,439	516,400
	純資産	129,687	△14,096	115,591	120,186	△26,685	93,501
第101期 平成24年3月期 第1四半期	売上高	100,328	-	100,328			
	営業利益	2,504	30	2,534			
	経常利益	851	30	881			
	当期純利益	△701	△594	△1,296			
	総資産	699,739	△13,274	686,465			
	純資産	128,234	△15,668	112,566			

1. 第96期 平成19年3月期第1四半期及び第3四半期、第97期 平成20年3月期第1四半期及び第3四半期の数値については、後日開示致します。
2. 第101期 平成24年3月期第2四半期の数値については、本日開示した平成24年3月期第2四半期決算短信をご参照願います。
3. 各期の訂正については、監査法人による監査を終了し、監査報告書を受け取っています。

元会長に対する貸付に係る貸倒引当金の財務諸表への影響額

(単位：百万円)

期	項目	連結			個別		
		訂正前	訂正額	訂正後	訂正前	訂正額	訂正後
第101期 平成24年3月期 第1四半期	売上高		-				
	営業利益		-				
	経常利益		-				
	当期純利益		△214				
	総資産		△1,190				
	純資産		△1,190				
第101期 平成24年3月期 第2四半期	売上高		-				
	営業利益		-				
	経常利益		-				
	当期純利益		△1,011				
	総資産		△4,285				
	純資産		△4,285				

関連当事者との取引の訂正（平成19年3月期）

(1. 連結財務諸表提出会社と関連当事者との取引)
(連結財務諸表提出会社の) 役員等

属性	氏名又は会社等の名称	住所	資本金又は出資金(百万円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	【訂正前】			【訂正後】		
								取引金額(百万円)	科目	期末残高(百万円)	取引金額(百万円)	科目	期末残高(百万円)
役員	井川俊高	—	—	当社代表取締役	(被所有)直接0.1%	—	株式の購入(注1)	51	関係会社株式	51	51	関係会社株式	51
役員	井川高博	—	—	当社取締役	(被所有)直接0.2%	—	不動産の賃貸(注2)	5	—	—	5	—	—
役員 の 近親者	井川高雄	—	—	当社最高顧問	(被所有)直接0.1%	—	株式の購入(注1)	855	関係会社株式	855	855	関係会社株式	855
							土地等の売却(注3)	81	—	—	81	—	—
役員が議決権の過半数を所有している会社等(当該会社等の子会社を含む)	エリエール産業㈱	愛媛県松山市	25	原材料の仕入・販売 ゴルフ場経営	(被所有)直接0.9%	役員 の 兼 任	原材料の仕入(注4)	200	買掛金	7	200	買掛金	7
							当社保有施設の維持・運営(注5)	31	—	—	31	—	—
							エリエールレディスオープン会場使用料等(注6)	26	—	—	26	—	—
	エリエール商工㈱	香川県三豊市	30	原材料の仕入・販売 ゴルフ場経営	(被所有)直接3.1%	役員 の 兼 任	原材料の仕入(注4)	1,396	買掛金	1,009	1,366	買掛金	1,009
口銭料の支払(注7)										29			
不動産の賃貸(注8)							11	—	—	11	—	—	
							紙製品の販売(注9)	138	売掛金	69	138	売掛金	69

- [注] 1. 株式の購入については、財産評価基本通達で定める時価純資産価額方式をもとに価格を決定しています。
 2. 不動産の賃貸については、近隣の取引実勢を勘案し賃借料を決定しています。
 3. 土地等の売却については、不動産鑑定士による鑑定評価額をもとに価格を決定しています。
 4. 原材料の仕入については、市場の実勢価格を勘案し価格を決定しています。
 5. 当社の施設の運営管理業務を委託しており、取引条件は当社と関連を有しない一般取引先と同様の条件によっています。
 6. エリエールレディスオープン会場使用料等については、大会期間中の売上補償、コース改修・造成及びコース管理に係る費用です。
 7. 口銭料については、協議のうえ決定しています。
 8. 不動産の賃貸については、近隣の取引実績を勘案し賃借料を決定しています。
 9. エリエール商工㈱は、当社より仕入れた紙製品を当社連結子会社へ販売しており、連結グループで見た場合、同社に5百万円の口銭料を支払っています。なお、口銭料については、協議のうえ決定しています。
 10. 取引金額には、消費税等は含まれていません。

関連当事者との取引の訂正（平成20年3月期）

(1. 連結財務諸表提出会社と関連当事者との取引)
(連結財務諸表提出会社の) 役員等

属性	氏名又は会社等の名称	住所	資本金又は出資金(百万円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	【訂正前】			【訂正後】		
								取引金額(百万円)	科目	期末残高(百万円)	取引金額(百万円)	科目	期末残高(百万円)
役員	井川高博	-	-	当社常務取締役	(被所有)直接0.4%	-	不動産の賃借(注2)	5	-	-	5	-	-
役員及びその近親者	井川意高の近親者6名	-	-	当社代表取締役及びその近親者	(被所有)直接4.1%	-	株式の交換(注3)	3,929	-	-	3,929	-	-
役員が議決権の過半数を所有している会社等(当該会社等の子会社を含む)	エリエール産業㈱	愛媛県松山市	25	原材料の仕入・販売 ゴルフ場経営	(被所有)直接1.7%	役員の兼任	原材料の仕入(注4)	1,016	買掛金	99	1,016	買掛金	99
							当社保有施設の維持・運営(注5)	28	-	-	28	-	-
							不動産の賃貸(注6)	19	-	-	19	-	-
							株式の交換(注3)	777	-	-	777	-	-
	エリエール総業㈱	香川県三豊市	30	原材料の仕入・販売 ゴルフ場経営 紙製品の仕入・販売	(被所有)直接3.6%	役員の兼任	原材料の仕入(注4)	3,216	買掛金	828	3,129	買掛金	828
							口銭料の支払(注7)				86		
							不動産の賃貸(注6)	11	-	-	11	-	-
							紙製品の販売(注8)	138	売掛金	76	138	売掛金	76
							エリエールレディスオープン会場使用料等(注9)	28	-	-	28	-	-
							株式の交換(注3)	792	-	-	792	-	-
	大王商工㈱	愛媛県四国中央市	100	原材料の仕入・販売	(被所有)直接7.4%	役員の兼任	株式の交換(注3)	326	-	-	326	-	-
	エリエールフーズ㈱	愛媛県四国中央市	50	レストラン、高速道路サービスエリア 経営 ケータリング事業	(被所有)直接-	役員の兼任	不動産の賃貸(注6)	17	-	-	17	-	-
							電力、蒸気の販売	12	-	-	12	-	-
エリエールレディスオープンレストラン費用							6	-	-	6	-	-	
債務の保証(注10)										531	-	-	
エリエールライフ㈱	愛媛県四国中央市	30	フィットネスクラブ、スイミングスクール経営	(被所有)直接-	-	不動産の賃貸(注6)	2	-	-	2	-	-	
						電力の販売	5	-	-	5	-	-	

- 注) 1. エリエール商工㈱は平成20年2月20日にエリエール総業㈱に社名を変更し、平成20年4月1日をもってエリエール総業㈱とエリエール商工㈱とエリエールペーパーケミカル㈱に分社しています。
2. 不動産の賃借については、近隣の取引実勢を勘案し賃借料を決定しています。
3. 当社と名古屋バルブ㈱との合併に伴う株式交換であり、同取引については、第三者が算出した合併比率に基づいており、取引金額は交付自己株式の簿価を記載しています。
4. 原材料の仕入については、市場の実勢価格を勘案し価格を決定しています。
5. 当社の施設の運営管理業務を委託しており、取引条件は当社と関連を有しない一般取引先と同様の条件によっています。
6. 不動産の賃貸については、近隣の取引実勢を勘案し賃借料を決定しています。
7. 口銭料については、協議のうえ決定しています。
8. エリエール総業㈱は、当社より仕入れた紙製品を当社連結子会社へ販売しており、連結グループで見た場合、同社に5百万円の口銭料を支払っています。なお、口銭料については、協議のうえ決定しています。
9. エリエールレディスオープン会場使用料等については、大会期間中の売上補償、コース改修・造成及びコース管理等に係る費用です。
10. 金融機関からの借入金に対して、債務保証を行っています。
11. 取引金額には、消費税等は含まれていません。

関連当事者との取引の訂正（平成21年3月期）

1. 連結財務諸表提出会社と関連当事者との取引
連結財務諸表提出会社の役員等

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金(百万円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	【訂正前】				【訂正後】			
							取引の内容	取引金額(百万円)	科目	期末残高(百万円)	取引金額(百万円)	科目	期末残高(百万円)	
役員が議決権の過半数を所有している会社等(当該会社等の子会社を含む)	エリエール商工(株)	香川県三豊市	30	ゴルフ場経営、紙製品の仕入・販売	(被所有)直接0.5%	-	原材料の仕入(注2)				259	買掛金	14	
							口銭料の支払(注3)				87			
	エリエールパーケミカル(株)	愛媛県四国中央市	30	薬品の加工	(被所有)直接-	-	原材料の仕入(注2)	3,334	買掛金	939	2,158	買掛金	844	
							薬品の加工(注4)	317	未払金	28	317	未払金	28	
							不動産の賃貸(注5)	10	-	-	10	-	-	
	エリエール総業(株)	愛媛県四国中央市	30	福利厚生施設の運営	(被所有)直接3.6%	役員の兼任	福利厚生施設の運営委託(注6)	18	未払金	19	18	未払金	19	
	株エリエールリゾートゴルフクラブ(注1)	愛媛県松山市	25	ゴルフ場経営 原材料の仕入・販売	(被所有)直接-	-	当社施設の運営(注7)	28	-	-	28	-	-	
							エリエールレディスオープン会場使用料(注8)	26	-	-	26	-	-	
	エリエールパッケージング印刷(株)(注1)	岐阜県加茂郡	25	原材料の製造・販売	(被所有)直接-	役員の兼任	原材料の仕入(注2)	1,101	買掛金	107	1,101	買掛金	107	
							不動産の賃貸(注5)	20	-	-	20	-	-	
エリエールフーズ(株)	愛媛県四国中央市	50	レストラン、高速道路サービスエリア経営 ケータリング事業	(被所有)直接-	役員の兼任	不動産の賃貸(注5)	17	-	-	17	-	-		
						債務の保証(注9)				247	二	二		
エリエールライフ(株)	愛媛県四国中央市	30	フィットネスクラブ、スイミングスクール経営	(被所有)直接-	-	不動産の賃貸(注5)	21	-	-	21	-	-		
名岐エコーパル(株)	岐阜県可児市	12	構内作業の請負	(被所有)直接-	役員の兼任	構内作業の委託(注10)	1,232	未払費用	88	1,232	未払費用	88		
						貯蔵品の販売(注11)	42	-	-	42	-	-		

- (注) 1. エリエール産業(株)は、平成20年10月1日をもってエリエール産業(株)と株エリエールリゾートゴルフクラブとエリエールパッケージング印刷(株)に分社しています。
2. 原材料の仕入については、市場の実勢価格を勘案し価格を決定しています。
3. 口銭料については、協議のうえ決定しています。
4. 薬品の加工賃については、同社の総費用をもとに協議のうえ決定しています。
5. 不動産の賃貸については、近隣の取引実勢を勘案し賃貸料を決定しています。
6. 福利厚生施設の運営費用については、同社の総費用をもとに協議のうえ決定しています。
7. 当社施設の運営管理業務を委託しており、取引条件は当社と関連を有しない一般取引先と同様の条件によっています。
8. エリエールレディスオープン会場使用料については、大会期間中の売上補償、コース改修・造成及びコース管理等に係る費用です。
9. 金融機関からの借入金に対して、債務保証を行っています。
10. 構内作業の委託費用については、同社の総費用をもとに協議のうえ決定しています。
11. 貯蔵品の販売については、市場の実勢価格を勘案し価格を決定しています。
12. 取引金額には、消費税等は含まれていません。

関連当事者との取引の訂正（平成21年3月期）

2. 連結財務諸表提出会社の連結子会社と関連当事者との取引
 連結財務諸表提出会社の役員等

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金(百万円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	【訂正前】			【訂正後】			
							取引の内容	取引金額	科目	期末残高	取引金額	科目	期末残高
役員が議決権の過半数を所有している会社等(当該会社等の子会社を含む)	エリエール商工(株)	香川県三豊市	30	ゴルフ場経営 紙製品の仕入・販売	(被所有)直接0.5%	-	原材料の仕入(注2)	171	買掛金	11	44	買掛金	38
							口銭料の支払(注3)				191		
	エリエール総業(株)	愛媛県四国中央市	30	福利厚生施設の運営	(被所有)直接3.6%	役員の兼任	福利厚生施設の使用(注4)	12	未払金	12	12	未払金	12
	株エリエールリゾートゴルフクラブ(注1)	愛媛県松山市	25	ゴルフ場経営 原材料の仕入・販売	(被所有)直接-	-	口銭料の支払(注3)	70	買掛金	46	139	買掛金	46
	エリエールパッケージング印刷(株)(注1)	岐阜県加茂郡	25	原材料の製造・販売	(被所有)直接-	役員の兼任	原材料の仕入(注2)	2,425	買掛金	346	71	買掛金	1
							原材料の販売(注5)	11	売掛金	0	11	売掛金	0
	大王商工(株)	愛媛県四国中央市	100	原材料の仕入・販売	(被所有)直接8.3%	役員の兼任	原材料の仕入(注2、6)				2,218	買掛金	338
							口銭料の支払(注3)				299		
							原材料の販売(注5、7)				547	売掛金	211
							株式の売却(注8)	52	-	-	52	-	-
高知パル工業(株)	愛媛県四国中央市	60	不動産の賃貸業	(被所有)直接1.5%	役員の兼任	担保の受入(注9)	-	-	400	-	-	420	

- (注) 1. エリエール産業(株)は、平成20年10月1日をもってエリエール産業(株)と株エリエールリゾートゴルフクラブとエリエールパッケージング(株)に分社しています。
 2. 原材料の仕入については、市場の実勢価格を勘案し価格を決定しています。
 3. 口銭料については、協議のうえ決定しています。
 4. 福利厚生施設の使用料については、同社の総費用をもとに協議のうえ決定しています。
 5. 原材料の販売については、連結子会社の総原価をもとに協議のうえ価格を決定しています。
 6. 大王商工(株)からの原材料の仕入については、同社を通じてエリエールパッケージング印刷(株)から仕入を行っています。
 7. 大王商工(株)への原材料の販売については、同社を通じてエリエールパッケージング印刷(株)へ販売を行っています。
 8. 株式の売却については、財産評価基本通達で定める時価純資産価額方式をもとに価格を決定しています。
 9. 金融機関からの借入金に対して、担保提供を受けています。
 10. 取引金額には、消費税等は含まれていません。

関連当事者との取引の訂正（平成22年3月期）

1. 連結財務諸表提出会社と関連当事者との取引
連結財務諸表提出会社の役員等

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金(百万円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	【訂正前】				【訂正後】			
							取引の内容	取引金額(百万円)	科目	期末残高(百万円)	取引金額(百万円)	科目	期末残高(百万円)	
役員が議決権の過半数を所有している会社等(当該会社等の子会社を含む)	エリエール商工(株)	香川県三豊市	30	ゴルフ場経営、紙製品の仕入・販売	(被所有)直接0.5%	役員の兼任	原材料の仕入(注1)	1,073	買掛金	98	226	買掛金	23	
							口銭料の支払(注2)			87				
							エリエールレディスオープン会場使用料(注3)	26	-	-	26	-	-	
	エリエールパークエミカル(株)	愛媛県四国中央市	30	薬品の加工	(被所有)直接-	役員の兼任	原材料の仕入(注1)	2,175	買掛金	874	2,175	買掛金	874	
							薬品の加工(注4)	230	未払金	17	230	未払金	17	
							電力、蒸気の販売(注5)	36	売掛金	3	36	売掛金	3	
							不動産の賃貸(注6)	10	-	-	10	-	-	
	エリエール総業(株)	愛媛県四国中央市	30	福利厚生施設の運営	(被所有)直接3.5%	役員の兼任	福利厚生施設の運営委託(注8)	17	未払金	18	17	未払金	18	
	エリエールゾーツゴルフクラブ(株)	愛媛県松山市	25	ゴルフ場経営、原材料の仕入・販売	(被所有)直接-	-	当社施設の運営委託(注9)	28	-	-	28	-	-	
							エリエールパッケージング印刷(株)	岐阜県加茂郡	25	原材料の製造・販売	(被所有)直接-	-	原材料の仕入(注1)	1,004
	エリエールフーズ(株)	愛媛県四国中央市	50	レストラン、高速道路サービスエリア経営、ケータリング事業	(被所有)直接0.1%	役員の兼任	不動産の賃貸(注6)	17	-	-	17	-	-	
							債務の保証(注7)			96	二	二		
	エリエールライフ(株)	愛媛県四国中央市	30	フィットネスクラブ、スイミングスクール経営	(被所有)直接-	-	不動産の購入(注6)	169	-	-	169	-	-	
福利厚生費の支払(注10)							44	-	-	44	-	-		
不動産の賃貸(注6)							22	-	-	22	-	-		
名岐エコ・バルブ(株)	岐阜県可児市	12	構内作業の請負	(被所有)直接-	-	構内作業の委託(注11)	1,221	未払費用	135	1,221	未払費用	135		
						貯蔵品の販売(注12)	52	未収入金	6	52	未収入金	6		
						不動産の賃貸(注6)	37	-	-	37	-	-		

- (注) 1. 原材料の仕入については、市場の実勢価格を勘案し価格を決定しています。
2. 口銭料については、協議のうえ決定しています。
3. エリエールレディスオープン会場使用料については、大会期間中の売上補償、コース改修・造成及びコース管理等に係る費用です。
4. 薬品の加工費用については、同社の総費用をもとに協議のうえ価格を決定しています。
5. 電力、蒸気の販売については、当社の生産コストをもとに協議のうえ価格を決定しています。
6. 不動産の賃貸及び購入については、近隣の取引実勢を勘案し賃貸料を決定しています。
7. 金融機関からの借入金に対して、債務保証を行っています。
8. 福利厚生施設の運営費用については、同社の総費用をもとに協議のうえ決定しています。
9. 当社施設の運営管理業務を委託しており、取引条件は当社と関連を有しない一般取引先と同様の条件によっています。
10. 社員の福利厚生に必要なコストを勘案し、協議のうえ料金を決定しています。
11. 構内作業の委託費用については、同社の総費用をもとに協議のうえ決定しています。
12. 貯蔵品の販売については、市場の実勢価格を勘案し価格を決定しています。
13. 取引金額には、消費税等は含まれていません。

関連当事者との取引の訂正（平成22年3月期）

2. 連結財務諸表提出会社の連結子会社と関連当事者との取引 連結財務諸表提出会社の役員等

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金(百万円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	【訂正前】			【訂正後】		
								取引金額	科目	期末残高	取引金額	科目	期末残高
役員及びその近親者	井川高雄	—	—	当社顧問	(被所有)直接1.0%	—	株式の売却(注1)	147	—	—	147	—	—
	井川隼次	—	—	ダイオーペーパーテック(株)代表取締役	(被所有)直接0.1%	—	土地の売却(注2)	20	—	—	20	—	—
役員が議決権の過半数を所有している会社等(当該会社等の子会社を含む)	エリエール商工(株)	香川県三豊市	30	ゴルフ場経営 紙製品の仕入・販売	(被所有)直接0.5%	役員の兼任	原材料の仕入(注3)	63	買掛金	58	36	買掛金	58
							口銭料の支払(注4)				184		
	エリエール総業(株)	愛媛県四国中央市	30	福利厚生施設の運営	(被所有)直接3.5%	役員の兼任	福利厚生施設の使用(注5)	11	未払金	11	11	未払金	11
							株式の売却(注1)	145	—	—	145	—	—
	エリエール産業(株)	愛媛県四国中央市	25	ゴルフ場経営	(被所有)直接2.3%	役員の兼任	株式の売却(注1)	108	—	—	108	—	—
							土地の売却(注2)	106	—	—	106	—	—
	株エリエールゴルフクラブ	愛媛県松山市	25	ゴルフ場経営 原材料の仕入・販売	(被所有)直接—%	—	口銭料の支払(注4)	145	買掛金	53	149	買掛金	53
	エリエールパッケージング印刷(株)	岐阜県加茂郡	25	原材料の製造・販売	(被所有)直接—%	—	原材料の仕入(注3)	2,852	買掛金	365	8	買掛金	0
	大王商工(株)	愛媛県四国中央市	100	原材料の仕入・販売	(被所有)直接8.3%	役員の兼任	原材料の仕入(注3、6)	13	買掛金	39	2,682	買掛金	403
							口銭料の支払(注4)				362		
原材料の販売(注7、8)										641	売掛金	110	
高知パルプ工業(株)	愛媛県四国中央市	60	不動産の賃貸業	(被所有)直接1.5%	役員の兼任	担保の受入(注9)	—	—	420	—	—	420	

- (注) 1. 株式の売却については、財産評価基本通達で定める時価純資産価額方式をもとに価格を決定しています。
 2. 土地の売却については、近隣の取引実勢を勘案し価格を決定しています。
 3. 原材料の仕入については、市場の実勢価格を勘案し価格を決定しています。
 4. 口銭料については、協議のうえ決定しています。
 5. 福利厚生施設の使用料については、同社の総費用をもとに協議のうえ決定しています。
 6. 大王商工(株)からの原材料の仕入については、同社を通じてエリエールパッケージング印刷(株)から仕入を行っています。
 7. 大王商工(株)への原材料の販売については、同社を通じてエリエールパッケージング印刷(株)へ販売を行っています。
 8. 原材料の販売については、連結子会社の総原価をもとに協議のうえ価格を決定しています。
 9. 金融機関からの借入金に対して、担保提供を受けています。
 10. 取引金額には、消費税等は含まれていません。

関連当事者との取引の訂正（平成23年3月期）

1. 連結財務諸表提出会社と関連当事者との取引 連結財務諸表提出会社の役員等

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金 (百万円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合 (%)	関連当事者との関係	【訂正前】				【訂正後】		
							取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
役員が議決権の過半数を所有している会社等（当該会社等の子会社を含む）	エリエール商工(株)	香川県三豊市	30	ゴルフ場経営、紙・板紙製品の仕入・販売	(被所有)直接0.5%	役員の兼任	原材料の仕入(注1)	1,012	買掛金	86	193	買掛金	24
							口銭料の支払(注2)				85		
	エリエールパーケミカル(株)	愛媛県四国中央市	30	薬品の加工	(被所有)直接1%	役員の兼任	原材料の仕入(注1)	2,818	買掛金	742	2,818	買掛金	742
							薬品の加工(注3)	196	未払金	17	196	未払金	17
							電力、蒸気の販売(注4)	44	売掛金	3	44	売掛金	3
							不動産及び機械設備の賃貸(注5, 6)	20	未収入金	10	20	未収入金	10
	エリエール総業(株)	愛媛県四国中央市	30	福利厚生施設の運営	(被所有)直接3.5%	役員の兼任	福利厚生施設の運営委託(注7)	12	未払金	13	12	未払金	13
	(株)エリエールリゾーツゴルフクラブ	愛媛県松山市	25	ゴルフ場経営、原材料の仕入・販売	(被所有)直接1%	-	当社施設の運営委託(注8)	28	-	-	28	-	-
							エリエールレディスオープン会場使用料(注9)	25	-	-	25	-	-
	エリエールパッケージング印刷(株)	岐阜県加茂郡	25	原材料の製造・販売	(被所有)直接1%	-	原材料の仕入(注1)	803	買掛金	64	803	買掛金	64
							不動産の賃貸(注5)	19	-	-	19	-	-
	エリエールフーズ(株)	愛媛県四国中央市	50	レストラン、高速道路サービスエリア経営、ケータリング事業	(被所有)直接0.1%	役員の兼任	不動産の賃貸(注5)	17	-	-	17	-	-
							債務の保証(注10)	38	-	-	38	-	-
エリエールライフ(株)	愛媛県四国中央市	30	フィットネスクラブ、スイミングスクール経営	(被所有)直接1%	-	福利厚生費の支払(注11)	44	-	-	44	-	-	
						不動産の賃貸(注5)	25	-	-	25	-	-	
名岐エコ・バルブ(株)	岐阜県可児市	12	構内作業の請負	(被所有)直接1%	役員の兼任	構内作業の委託(注12)	1,388	未払費用	119	1,388	未払費用	119	
						機械設備の賃貸(注6)	87	-	-	87	-	-	

- (注) 1. 原材料の仕入については、市場の実勢価格を勘案し価格を決定しています。
 2. 口銭料については、協議のうえ決定しています。
 3. 薬品の加工費用については、同社の総費用をもとに協議のうえ決定しています。
 4. 電力、蒸気の販売については、当社の生産コストをもとに協議のうえ価格を決定しています。
 5. 不動産の賃貸については、近隣の取引実勢を勘案し価格を決定しています。
 6. 機械設備の賃貸については、当社の維持コストをもとに協議のうえ賃貸料を決定しています。
 7. 福利厚生施設の運営費用については、同社の総費用をもとに協議のうえ決定しています。
 8. 当社施設の運営管理業務を委託しており、取引条件は当社と関連を有しない一般取引先と同様の条件によっています。
 9. エリエールレディスオープン会場使用料については、大会期間中の売上補償、コース改修・造成及びコース管理等に係る費用です。
 10. 金融機関からの借入金に対して、債務保証を行っています。
 11. 社員の福利厚生に必要なコストを勘案し、協議のうえ料金を決定しています。
 12. 構内作業の委託費用については、同社の総費用をもとに協議のうえ決定しています。
 13. 取引金額には、消費税等は含まれていません。

関連当事者との取引の訂正（平成23年3月期）

2. 連結財務諸表提出会社の連結子会社と関連当事者との取引
連結財務諸表提出会社の役員等

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金(百万円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	【訂正前】			【訂正後】			
							取引の内容	取引金額(百万円)	科目	期末残高(百万円)	取引金額(百万円)	科目	期末残高(百万円)
役員及びその近親者	井川意高	-	-	当社代表取締役社長	(被所有)直接1.0%	-	資金の貸付(注1、4)	2,350	短期貸付金	2,350	2,350	短期貸付金	2,350
							利息の受取(注1)	18	未収入金	18	18	未収入金	18
役員が議決権の過半数を所有している会社等(当該会社等の子会社を含む)	エリエール商工(株)	香川県三豊市	30	ゴルフ場経営紙・板紙製品の仕入・販売	(被所有)直接0.5%	役員の兼任	原材料の仕入(注2)	57	買掛金	24	37	買掛金	17
							口銭料の支払(注3)				185		
							資金の貸付(注1、4)	2,250	短期貸付金	1,700	2,250	短期貸付金	1,700
	エリエール総業(株)	愛媛県四国中央市	30	福利厚生施設の運営	(被所有)直接3.5%	役員の兼任	福利厚生施設の使用(注5)	10	未払金	11	10	未払金	11
							株式の売却(注6)	93	-	-	93	-	-
	エリエール産業(株)	愛媛県四国中央市	25	ゴルフ場経営	(被所有)直接2.3%	役員の兼任	株式の売却(注6)	46	-	-	46	-	-
	(株)エリエールリゾーツゴルフクラブ	愛媛県松山市	25	ゴルフ場経営原材料の仕入・販売	(被所有)直接-	-	口銭料の支払(注3)	162	買掛金	62	176	買掛金	62
							原材料の仕入(注2)	2,253	買掛金	251	1	買掛金	2
	エリエールパッケージング印刷(株)	岐阜県加茂郡	25	原材料の製造・販売	(被所有)直接-	-	原材料の仕入(注2)	2,253	買掛金	251	1	買掛金	2
	大王商工(株)	愛媛県四国中央市	100	原材料の仕入・販売	(被所有)直接8.3%	役員の兼任	原材料の仕入(注2、7)	13	買掛金	34	2,105	買掛金	276
口銭料の支払(注3)										350			
原材料の販売(注8、9)										435	売掛金	90	
株式の売却(注6)							46	-	-	46	-	-	

- (注) 1. 資金の貸付については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しています。
2. 原材料の仕入については、市場の実勢価格を勘案し価格を決定しています。
3. 口銭料については、協議のうえ決定しています。
4. 当社代表取締役社長である井川意高へ全額を無担保で貸付しています。なお、エリエール商工(株)への資金の貸付についても、同社を通じて当社代表取締役社長である井川意高へ全額を無担保で貸付しています。
5. 福利厚生施設の使用料については、同社の総費用をもとに協議のうえ決定しています。
6. 株式の売却については、財産評価基本通達で定める時価純資産価額方式をもとに価格を決定しています。
7. 大王商工(株)からの原材料の仕入については、同社を通じてエリエールパッケージング印刷(株)から仕入を行っています。
8. 大王商工(株)への原材料の販売については、同社を通じてエリエールパッケージング印刷(株)へ販売を行っています。
9. 原材料の販売については、連結子会社の総原価をもとに協議のうえ価格を決定しています。
10. 取引金額には、消費税等は含まれていません。